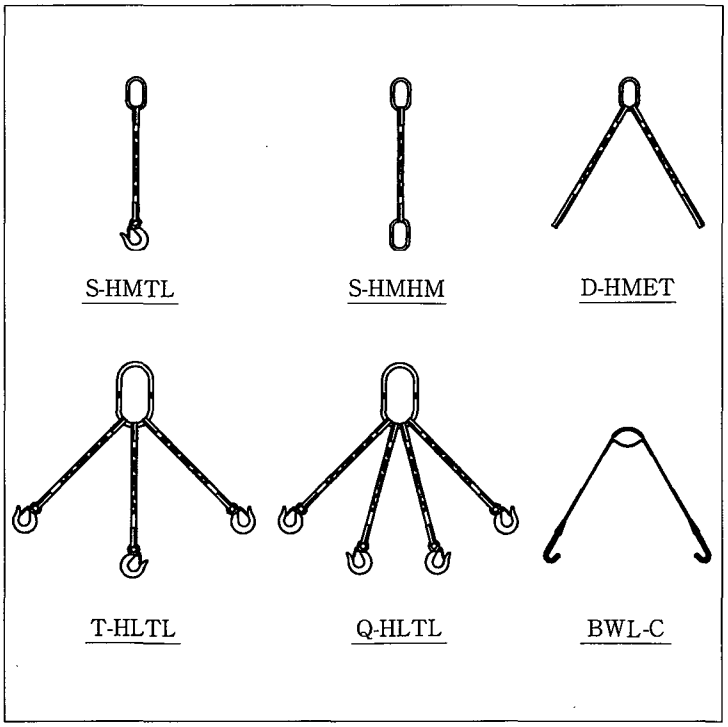
キトーポリエスタースリング

SCL形ポリエスタースリング
（チェンスリング部材付）
BWL形ポリエスタースリング

取扱説明書

お客様へ

- 作業者の方は必ずお読みください。
- 何時でも読めるよう保管しておいてください。



キトーは産業界のお役に立つ、荷役機械の提供に取組んで半世紀余、常にお客様の安全を考えた製品造りを基本としております。お客様の正しいご使用と適切な管理によって、さらに一層の安全が確保されましょう。

安全は、キトーの願いです。

KITO

使用目的

キトーポリエスタースリングは、ポリエステルを素材にし、各種のカナグを組合せることにより、お客様の多様な玉掛け作業、特につり荷の傷を嫌う作業に最適なスリングを提供する目的で設計製作されております。

安全の要約

重い荷を移動する時には常に危険が存在します。使用方法を誤って取り扱えばなおさらです。死亡や重大な傷害事故を引き起こさない為には、製品の特性を知り、正しい使い方、適切な点検管理を怠らないことです。

表示の意味

危険 取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

注意 取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、**注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

使用条件

注意 **製品の性能、特性を充分理解し、使用条件に合った最適のスリングを選択してください。**

(使用期間)：外観に損傷及び異常がなくても、次の使用期間を超えるものは交換。
屋内で使用する場合　　：使用開始後７年を経過したもの。
常時屋外で使用する場合：使用開始後３年を経過したもの。

(耐 候 性)：上記の範囲内で屋外使用も可能です。

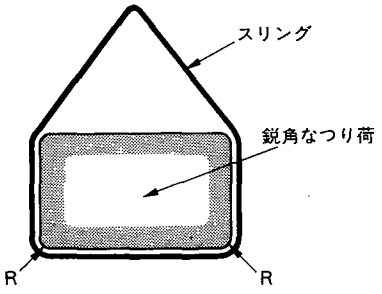
(耐 水 性)：ポリエステルは吸水性が低く、水による強度変化はほとんどありません。

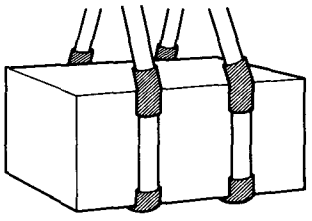
(耐 熱 性)：100℃以上の高温では使用不可。50℃～100℃でお使いの時は、使用荷重を50%程度とし使用してください。

(耐 寒 性)：－30℃までご使用可能です。

(耐薬品性)：薬品の種類によって影響度が異なります。事前にキトーにご相談ください。「耐酸性スリング」などオプション対応可能なものもあります。

(耐 久 性)：表面がざらざらしたつり荷、角ばったつり荷、横滑りが発生するつり方などで作業する場合、耐久性に影響します。オプションとして保護コーナーを準備していますので、表５を参照し追加装備して下さい。





(安 全 率)：ストレートづり使用荷重に対する安全率は、６(BW形は５)以上です。

(つり角度)：荷のつり方により使用荷重が変化します。表を参照し、使用するスリングを決めてください。

▌その他詳細仕様はカタログを参照してください。

⚠ 注意 **特殊条件下でご使用になるときは、キトーに事前にご相談ください。チェンタイプスリングも含め特殊仕様対応も致しております。**

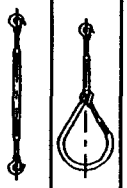
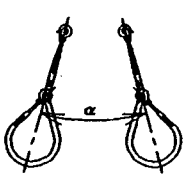
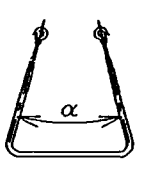
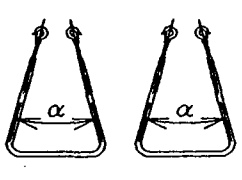
つり方と使用荷重

⚠ 危険 **つり方とつり角度により使用荷重が変化します。必ずつり方とつり角度を確認し、荷物にあったスリングを選択してください。**

(SCL形)

1本つり（シングル）

表1　つり方とつり角度による使用荷重

つり方		ストレート	チョーク					バスケット							
															
つり角度 α		——	——	α=0°	0°＜α≦45°	45°＜α≦90°	90°＜α≦120°	α=0°	0°＜α≦45°	45°＜α≦90°	90°＜α≦120°	α=0°	0°＜α≦45°	45°＜α≦90°	90°＜α≦120°
モード係数		1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	4	3.6	2.8	2
	幅(mm)	使用荷重（t以下）													
シングル	20	0.63	0.5	1.0	0.88	0.69	0.5	1.25	1.13	0.88	0.63	2.5	2.26	1.76	1.25
	25	0.8	0.64	1.28	1.12	0.88	0.64	1.6	1.44	1.12	0.8	3.15	2.88	2.24	1.6
	40	1.25	1.0	2.0	1.75	1.37	1.0	2.5	2.25	1.75	1.25	5.0	4.5	3.5	2.5
	50	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.15	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.15
	60	1.9	1.5	3.0	2.65	2.06	1.5	3.75	3.35	2.65	1.9	7.5	6.7	5.3	3.75
	75	2.5	2.0	4.0	3.5	2.75	2.0	5.0	4.5	3.5	2.5	10	9.0	7.0	5.0
	100	3.15	2.5	5.0	4.41	3.46	2.5	6.3	5.67	4.41	3.15	12.6	11.3	8.82	6.3

製品概略（記号）

S-TLET	S-TLTL	S-HMET	S-HMTL	S-HMHM

※形式の呼び方

S － T L E T

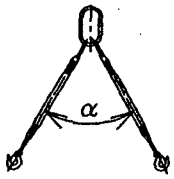
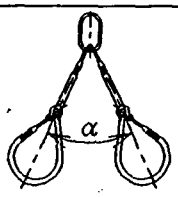
- S：ベルトの数
  - S：〔シングル〕 1本
  - D：〔ダブル〕 2本
  - T：〔トリプル〕 3本
  - Q：〔クォード〕 4本
- T：上金具の種類
- L：上金具の種類
- E：下金具の種類
- T：下金具の種類

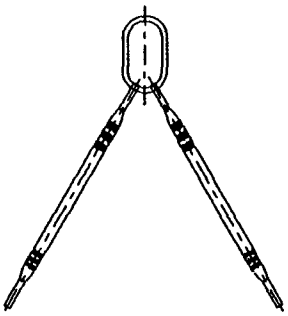
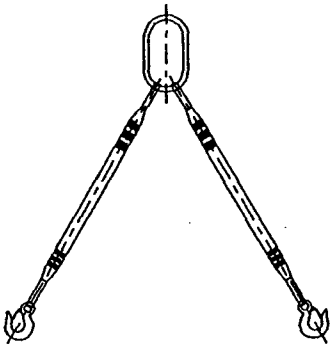
上金具・下金具の種類：
- HM：マスターリンクM
- HL：マスターリンクL
- TL：フック〔レバー付〕
- ET：ベルトアイ加工〔下金具の種類にのみ使用〕

※ETの場合、金具を上として扱います。
※マスターリンクとフックの場合、マスターリンクを上として扱います。

2本つり（ダブル）

表2　つり方とつり角度による使用荷重

つり方		フック掛け	チョーク
			
つり角度α		0°＜α≦45°	0°＜α≦45°
ダブル	幅(mm)	使用荷重（t以下）	
	20	1.13	0.88
	25	1.44	1.12
	40	2.25	1.75
	50	2.88	2.24
	60	3.35	2.65

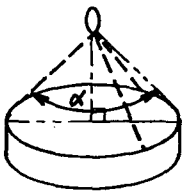
製品概略（記号）	
D-HMET〔D-HLET〕	D-HMTL〔D-HLTL〕
	

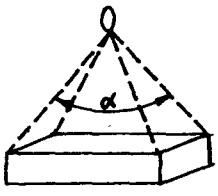
※形式の呼び方

D－H M E T

- 下金具の種類
- 上金具の種類
  - HM：マスターリンクM
  - HL：マスターリンクL
  - TL：フック〔レバー付〕
  - ET：ベルトアイ加工〔下金具の種類にのみ使用〕
- ベルトの数
  - S：〔シングル〕1本
  - D：〔ダブル〕2本
  - T：〔トリプル〕3本
  - Q：〔クォード〕4本

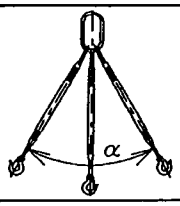
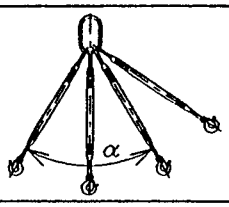
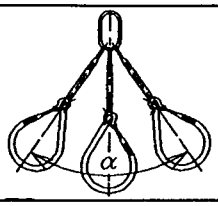
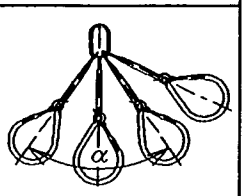
※ETの場合、金具を上として扱います。
※マスターリンクとフックの場合、マスターリンクを上として扱います。



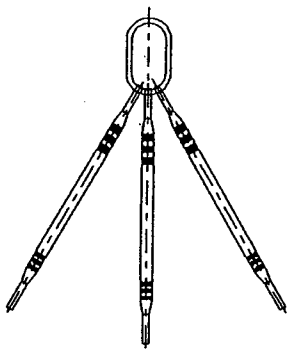
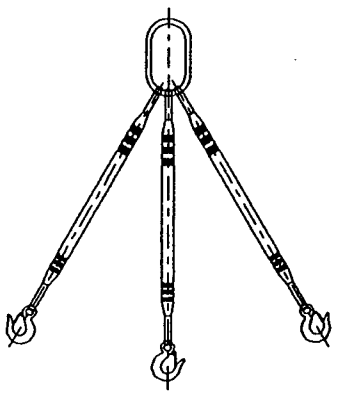
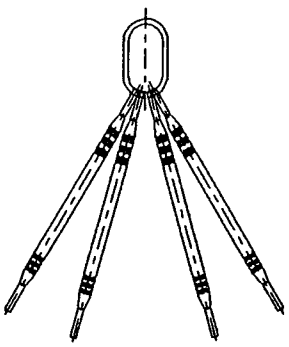
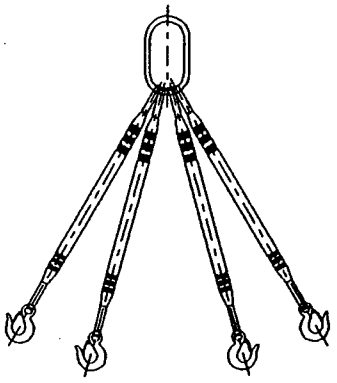


※3点吊り（トリプル形）及び4点吊り（クォード形）における吊り角度(α)の採り方は、それぞれ左図の通りとします。

表3　つり方とつり角度による使用荷重

つり方		フック掛け		チョーク	
					
つり角度α		0°＜α≦45°		0°＜α≦45°	
トリプル クォード	幅(mm)	使用荷重（t以下）			
	20	1.70		1.32	
	25	2.16		1.68	
	40	3.37		2.62	
	50	4.32		3.35	

製品概略（記号）

T-HLET	T-HLTL
	
Q-HLET	**Q-HLTL**
	

※形式の呼び方

Q－H L E T

- 下金具の種類
- 上金具の種類

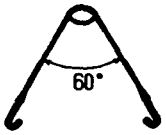
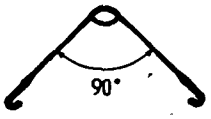
　HM：マスターリンクM
　HL：マスターリンクL
　TL：フック〔レバー付〕
　ET：ベルトアイ加工〔下金具の種類にのみ使用〕

※ETの場合、金具を上として扱います。
※マスターリンクとフックの場合、マスターリンクを上として扱います。

- ベルトの数
　S：〔シングル〕1本
　D：〔ダブル〕2本
　T：〔トリプル〕3本
　Q：〔クォード〕4本

(BWL形)

表4　つり方とつり角度による使用荷重

つり方			
つり角度	60°	90°	120°
使用荷重(kg以下)	250	210	150

※形式の呼び方

BWL－A

A：フックA付スリング
B：木箱フック付スリング
C：コンテナーフック付スリング

表5　つり荷のエッジ形状による使用荷重

R（mm）	使　用　荷　重	保護コーナー
0以上1未満	表1の50%以下	必　要
1以上3未満	表1の60%以下	必　要
3以上5未満	表1の80%以下	必　要
5以上	表1のまま	必　要

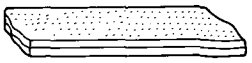
注）表5の値はシングルタイプのスリングで角ばった荷をつる場合の使用荷重を示します。

日常点検

危険 **日常点検が安全の第一歩。作業者は必ず日常点検を実施してから作業を始めてください。**

▌表面に毛羽立ちがないか。

- 織目がわからない程毛羽立ったり、ベルト長手方向の縦糸の損傷が著しいものは廃却。


毛羽立ち

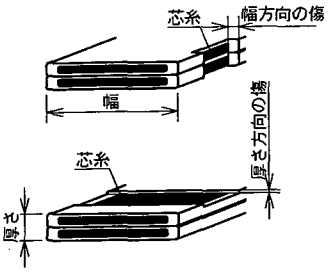
▌ベルトに傷はないか。

(SCL形の場合)

- 切り傷や引っ掛け傷などが有り赤色の芯糸が露出しているものは廃却。

(BWL形の場合)

- ベルトの幅方向に対して、切り傷や引っ掛け傷などが有り赤色の芯糸が露出しているものは廃却。
- ベルトの厚さ方向に厚さの20%相当の切り傷や引っ掛け傷があるものは廃却。



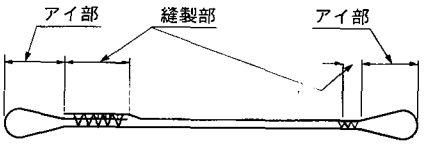
▌ベルトの剥離はないか。

- 縫糸が切断、ベルトの幅以上に剥離しているものは廃却。

はく離

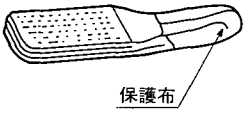
▌縫製部に異常はないか。

- 目立った切り傷、すり傷、引っ掛け傷のあるものは廃却。
- 縫糸が切断、ベルトの剥離が少しでもあるものは廃却。



▌アイ部に異常はないか。

- 保護布が破れ、ベルト本体まで傷ついているものは廃却。



▌その他外観に異常はないか。

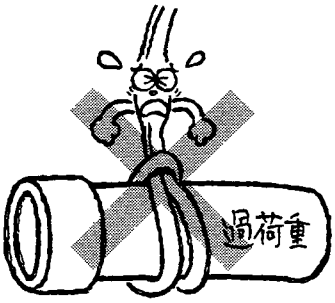
- カナグ類に著しい変形、傷、腐食があるものは廃却。
- 著しい変色、溶融、溶解があるものは廃却。

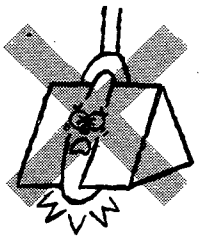
ゆがみ　ひらき　ねじれ

▌使用荷重等表示がはっきりしていますか。

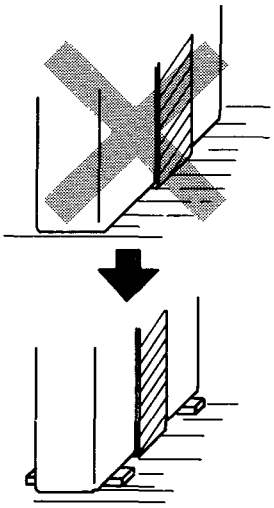
ご使用上の注意事項

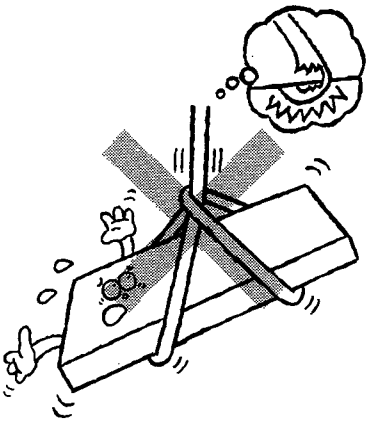
危険 **誤った使用は、死亡や重大な傷害の原因となります。そうした危険をさける為、**





- 玉掛け作業は労働安全衛生法に定められた有資格者が行ってください。
- 使用荷重を超えて荷をつってはいけません。
- 角ばった荷を直接つってはいけません。
- 横滑りさせてはいけません。
- 高温（100℃以上）では絶対使ってはいけません。
- 水や油は拭き取ってから使ってください。
- 荷のバランスに注意して使ってください。
- チョークづりする時は、よく絞ってから使ってください。





- 荷をつったまま長時間放置してはいけません。
- ねじれた状態で荷をつってはいけません。
- 荷にスリングを巻いたまま直接床に下ろしたり、そのまま長時間放置しないでください。
- 持ち運びをする時、引きずったり放り投げたりしてはいけません。
- 化学薬品（酸、アルカリなど）にふれる中で使ってはいけません。
- 使用後は熱、日光、薬品などの影響を受けない場所に保管してください。
- 日常点検で廃却と判定されたスリングを補修したり、使用荷重を落としたりして使ってはいけません。
- 目通し一本つりでの縦つりはしないでください。
  ※つり荷とスリングの摩擦のみで支えられることになり、滑り落ちる危険性があります。

管理のしかた

注意 **重い荷を移動する時は、常に危険が存在します。誤った使い方、日常の点検を怠ったりすればなおさらです。正しい使用と正しい管理が安全を守るポイントといえます。**

- 管理責任者を決める。
- 職場に適した作業規準や点検基準を決める。
- 教育による作業規準の徹底を計る。
- スリングそれぞれに管理No.を決め台帳管理。
- スリングは消耗品の一種。作業環境により一定の使用期間を定め、廃却、新品交換を計る。

注意 **基準作りにあたっては、この取扱説明書を参照してください。もし不明な点があればキトーまでお問合せください。**

本製品は日本国内向けであり、製品仕様・取扱説明書等、海外の規格には準拠していませんのでご注意ください。
もし、この取扱説明書の内容に不明な点や、さらに詳細な情報をお知りになりたい方は、最寄りの弊社営業所までお問合せください。
キトーはお客様が末永く、キトー製品を安全にご愛用いただけますこと、心より願っております。

KITO

本社

山梨本社	〒409-3853	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居 2000番地		
東京本社	〒163-0809	東京都新宿区西新宿 2丁目4番1号 新宿NSﾋﾞﾙ9階		
			東京営業ｸﾞﾙｰﾌﾟ TEL (03)5908-0173	FAX (03)5908-0179
			特需営業ｸﾞﾙｰﾌﾟ TEL (03)5908-0174	FAX (03)5908-0179

営業所

札幌営業所	〒003-0022	北海道札幌市白石区南郷通 8丁目南1-8	TEL (011)864-3264	FAX (011)864-3265
仙台営業所	〒983-0045	宮城県仙台市宮城野区宮城野 2-10-36	TEL (022)291-8145	FAX (022)297-1976
新潟営業所	〒950-0912	新潟県新潟市中央区南笹口 1-1-13	TEL (025)247-1381	FAX (025)243-0798
北関東営業所	〒327-0821	栃木県佐野市高萩町 1337-2 ミネルバS 107号室	TEL (0283)24-5261	FAX (0283)24-5288
千葉営業所	〒260-0044	千葉県千葉市中央区松波 1-11-3	TEL (043)206-0611	FAX (043)206-0614
横浜営業所	〒222-0033	神奈川県横浜市港北区新横浜1-21-7	TEL (045)474-3951	FAX (045)474-3957
甲信営業所	〒409-3853	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000(山梨本社ﾃｸﾉｾﾝﾀｰ1F)	TEL (055)275-7608	FAX (055)275-7598
静岡営業所	〒436-0029	静岡県掛川市南 1-6-15(ｷﾖﾐｽﾞｷｬﾝﾊﾟｽ1C)	TEL (0537)61-1177	FAX (0537)61-1178
名古屋営業ｸﾞﾙｰﾌﾟ	〒465-0013	愛知県名古屋市名東区社口 1-1004	TEL (052)726-8686	FAX (052)726-8689
北陸営業所	〒920-0022	石川県金沢市北安江 1-1-1(坂口第2ﾋﾞﾙ1F-D)	TEL (076)262-3611	FAX (076)262-3880
大阪営業ｸﾞﾙｰﾌﾟ	〒570-0003	大阪府守口市大日町 2-10-3	TEL (06)6907-0601	FAX (06)6907-0614
中四国営業所	〒700-0975	岡山県岡山市北区今 5-13-36	TEL (086)243-0882	FAX (086)241-0926
福岡営業所	〒812-0007	福岡県福岡市博多区東比恵 3-27-10	TEL (092)483-6861	FAX (092)483-6869

サービス

札幌部品センター	〒007-0825	北海道札幌市東区東雁来5条1-3-28	TEL (011)784-3633	FAX (011)784-3630
福岡部品センター	〒812-0007	福岡県福岡市博多区東比恵3-27-10	TEL (092)483-6864	FAX (092)483-6869
東部ｻｰﾋﾞｽｸﾞﾙｰﾌﾟ	〒222-0033	神奈川県横浜市港北区新横浜1-21-7	TEL (045)474-3952	FAX (045)474-3958
東部ｻｰﾋﾞｽ事務所		〃	TEL (045)474-3953	FAX (045)474-3958
西部ｻｰﾋﾞｽｸﾞﾙｰﾌﾟ	〒570-0003	大阪府守口市大日町 2-10-3	TEL (06)6907-0611	FAX (06)6907-0616
西部ｻｰﾋﾞｽ事務所		〃	TEL (06)6907-0610	FAX (06)6907-0616

お客様相談センター フリーコール 受付時間9:00～17:00（土・日祝日を除く）
TEL：0120－988－558
FAX：0120－988－228 E-mail：callcenter@kito.co.jp

注意：この取扱説明書は、事前の予告なく一部内容を変更することがあります。

取扱店